からしだね

発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南１丁目 35-3
〒807-0025
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
第 316 号

ホームページアドレス　http://www1.com.ne.jp/~mizumaki

暑 か っ た な ぁ

マヘル神父

９月も終わりに近づいて、暑さも和らぎ、仕事のスケジュールが、組織的に動き始めました。私はここに来た時、何を為すべきか、全然さっぱりわかりませんでした。それで聖霊の導きで動こうと思いました。そして今、９月以降の私個人のスケジュールを見て、（聖霊は少し働きすぎだなぁ…、わたしは後期高齢者なのに……）と。いろいろな仕事が誕生したからです。

火曜日午後、金曜日夜の聖書の集いは今まで通り、聖書 100 週間のグループも始まりました。要理の勉強は火曜日朝、２名、結婚講座も３組の方が申し込まれています。それぞれ大勢の信者さんが参加してくださって、本当に恵まれています。嬉しい半面、とても忙しくなりそうで、私の退職時期が遠のきます。

そして、教会活動として、葬祭の担当の方々は、急な呼び出しにもかかわらず、葬儀の準備をしてくださいます。

ふれあい会、お花を生ける会は毎土曜日曜日ミサの前から準備、クリストフォール会のお陰で、教会の病気の方々は聖体拝領ができます。聖書の分かち合い、ラシーヌの会、マルコ会は楽しく勉強し、レプトン会は長年ペルーの子ども達を支援しています。詩編を歌う会、セシリア会はミサの音楽担当、高齢化が進み、若者が少なくなっている環境の中で皆さん本当に良く活動してくださいます。

ここで忘れてならないのは、イエス様が中心ということです。

パウロのテモテへの手紙

「わたしを強くしてくださった、わたしたちの主キリスト・イエスに感謝しています。この方が、わたしを忠実な者と見なして務めに就かせてくださったからです」

もうひとつ「聖書朗読の集まり」を考えています。朗読は単に、キリスト教の経典に敬意を表して一節朗読してみるといった儀礼的行為でも、説教の前座として行われるものでもありません。神と私たちを結ぶ方として、ともにおられるキリストとの交わりが、まさに朗読をとおして実現するのです。その為、奉仕してくださる方々を募集しています。地区役員さんからもお願いされると思います。どうぞよろしくお願いします。

社会問題に向き合う・・・・・・・２面
ＹＦＣＣに福岡教区の若者集う・・３面
今月の聖人・・・・・・・・・・・３面
委員会等報告・・・・・・・・・・４面
典礼委員会議事録・・・・・・・・５面
国是と信仰・・・・・・・・・６・７面
教会学校・・・・・・・・・・・・７面
おしらせ・短歌・・・・・・・・・８面

社会問題に向き合うカトリック教会の基本姿勢

Q11　秘跡にあずかり、祈ることこそ信者に求められることであり、信者にできることは「平和」を「祈る」ことではないのですか？

Ａ　キリストは「わたしに向かって、『主よ、主よ』という者が皆、天の国に入るわけではない。わたしの天の父のみ心を行う者だけが入るのである」（マタイ 7・21）と教えられました。また、最後の審判のたとえ話（マタイ25　31－46）では、是認される基準は祈りではなく、行動なのです。つまり、飢えている人、のどの渇いた人など、困っている人への実際の手助けが必要なのです。祈りだけでなく、行動が必要であることは新約聖書を貫く考えです。祈りが伴わない社会的かかわりは基盤のもろいものになり、行動が伴わない祈りは誠意に欠けるものになるでしょう。祈りと行動の両方が必要です。

Q12　修道会員が政治活動に熱心になることは危険ではないですか。セクト化していく恐れはありませんか？

Ａ　教会の中の一つの集団が信仰生活の一部だけにとらわれ一部だけに専念すると、宗教のあり方が偏ってしまい、セクト化する危険が必ずあるでしょう。それは宗教そのものに伴う危険性でしょう。修道会について、その危険がことさら大きいとは思えません。修道会は活動の目安となる会意をもっていますし、一般に民主主義的な決定のプロセスを有していますから、そういった枠組みをもたない集団と比べて、その危険性は比較的少ないかと思われます。しかし信仰の一部だけにとらわれ過ぎ、一つの側面だけに専念し、他のところがお粗末になるようなことは危険なことです。信じる人全ては注意する必要があります。

それは決して、社会活動に限ってのことではなく、霊的な側面に固執し、キリスト教の共同体的な側面や社会へのかかわりを忘れてしまう場合も、同じくセクト化する可能性をもっています。肝心なのは偏らないことです。典礼をはじめキリスト教共同体を形成するための活動、祈り、信心活動を含めた霊的生活、家庭生活、近所付き合い、仕事等を含めた日常生活における信仰の実践、そして貧しい人々、抑圧される人々、除外される人々のための活動（社会活動、政治活動を含む）のいずれも信仰生活に欠かせないものであり、そのうちの一つがおろそかにされると偏った信仰のあり方になってしまいます。

ただし、すべての信徒、修道者、または司祭がまったく同じ度合いですべてに力を入れるというよりは、個人差があってもいいものでしょう。一人ひとりが自分の自然な傾きを生かし、修道会に観想修道会と活動修道会があるのと同様に、各小教区、各修道会において、社会活動により重点を置く人と、祈りの生活、共同体、典礼等により重点を置く人がいるのはあたりまえなことです。

そういう違いが亀裂の原因になってはいけません。むしろ相互に、極端な偏り方をしないための手助けをし、尊重し合い、補足し合って、協力し合うものとならなければならないでしょう。

ＦＹＣＣ に福岡教区の若者集う

FYCC11（福岡ユース・カトリックキャンプ１１）が、開催され、当教会からは、上甲銀河君、馬込光さん、宗真理恵さんが、参加し、非常に楽しい雰囲気の中、充実した時間を味わったそうです。以下で、宗真理恵さんの報告を掲載します。

私は、夏休みに FYCC に行きました。私には初めての FYCC なので、もちろん知っている人は一人もいなかったので、「ちゃんと皆と関われるのだろうか」と心配しました。FYCC の行動はグループでした。私の班には、同じ中１の子は一人しかいませんでした。あとは、年上の人達ばかりで、話しにくいな、という気持ちがありました。活動を一緒にしていくうちに、自分の班の人達と話せるようになってきたので嬉しかったです。

時間が過ぎていくうちに、まだ、皆と居たいなと思うほど、楽しかったです。FYCC は夏休み最高の思い出になりました。

宗　真理恵

今月の聖人　15 日　聖テレジア（イエスの）おとめ教会博士

1515 年-1582 年

テレジアは、スペインのカスティリア州のアビラに生まれた。19 歳のとき、高い理想をもってカルメル会修道院に入ったが、当時の修道生活は、規律・修道精神が緩慢となっていた。そのことに失望したテレジアは、幻滅、悲哀、霊的乾燥、信仰に対する疑問などに襲われた。しかしこの苦しみをとおして、「魂の奥底で、神とともに生きる」祈りと瞑想の深い神秘の体験をした。

1562 年、本来の会則に立ち返った「女子跣足カルメル会」をアビラに創立し、10 数人の修道女たちとともに厳しい生活を始めた。彼女の改革に反対する人々も多かったが、十字架の聖ヨハネなどの援助によって 17 もの女子修道院を建て、当時の社会に大きな影響を及ぼし、16 世紀におけるカトリック教会改革の原動力ともなった。

テレジアは、多くの本を書いたが、中でも自分の神秘生活を著わした『完徳の道』、『霊魂の城』は、今もなお多くの人々に読まれている。シエナのカタリナ、幼きイエスのテレジアとともに、女性としてはただ３人の教会博士の中に数えられている。「イエズスのテレジア」「大聖テレジア」「アヴィラの聖テレジア」とも呼ばれている。

委　員　会　等　報　告　2013 年 9 月分

９月度小教区委員会　　９月１日

１．前委員会の議事録確認

①お盆時期の納骨堂について

②敬老のお祝い会の内容

案内状発送・祝賀会の内容…事務局

弁当とプレゼントの注文…事務局

２．先月の行事報告（抜粋で記述）

●水道(漏水)工事終了　　費用 45 万円

●8 月 11 日(日)平和の集い(26 名参加)

献金 21,160 円(報告後、追加有り)

●正門工事ほぼ終了

・９月２日　看板(掲示板)工事予定

費用は教区から出るが、掲示板工事代 27 万円は小教区より出す。

(掲示板は今までの物を使う予定だったが、使えなかったため)

※検討事項

正門前のｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙはどうするのか。今のままでは、車が正門から入れない。

３．議題

①敬老のお祝い会

・参加予定者(９／１現在)　33 名

(昨年は 40 数名参加　人数的には 75 才以上の方は 100 名を超える)

・当日会場設営　８時 40 分より地区委員さんにお願いする。

・弁当以外にお吸い物を用意…手伝ってくれる人を事務局が声をかける。

・プレゼントについて

教皇様の御影・指輪型のロザリオ・マリア様の像が入っている携帯ストラップ

・西山さんの送迎について

②9 月 23 日　水巻教会巡礼旅行について

申込は再来週(9/15)まで

・バス運行について

３号線を通るので、海老津(バスセンター)と赤間(森林都市サニー前)に寄る。各場所の責任者を決めておく。

４．各委員会

典礼委員会より

・聖堂案内係を作りたい…やり方・手順を考える。当分現状のまま行う。

・ミサの参加人数の把握(人数を教区に報告しなくてはいけないため)

・説教後にｶｳﾝﾀｰで測って確認する。

・聖書朗読担当のときに地区役員が数えてはどうか。

５．その他

・聖書朗読ｸﾞﾙｰﾌﾟについて(神父様より)

各地区から 3 人ほど朗読できる人を決めて、朗読奉仕者として活動させたい。決め方は、地区役員が声をかけてもいいし、地区集会で決めてもよい。その時に神父様を呼べば、主旨を話してくれる。

・水巻教会巡礼のスタンプについて

デザインを募集する

・駐車場の看板が必要

現在駐車場の横しか看板が無く、道路側から駐車場の場所がわかりにくい。手前に看板が必要。

・トイレの電気がついたままになっている

使った後は消すよう、スイッチの横に掲示をしてほしい。

６．これからの活動(主なもの)

10 月　６日(日)　聖堂ワックスがけ

10 月 14 日(月)

北九州信徒教レクリエーション大会

昨年までと内容が変更になっている

2013年度　第3回　典礼委員会議事録

開催日時：2013年9月15日（日）ミサ後　場所：信徒会館

出席者：マヘル神父、柴田、宗、田中拓、俵、橋本、三谷、山本、安永（仙）、吉岡、矢田

《確認事項》

1．北九州信徒協典礼部会の報告（三谷氏）
　平和の集い反省，典礼部会研修会（講師に熊本のフランコ神父または渡辺神父）

2．10月　ロザリオは、9時より開始。プリントを使用して5連を目標にする。

3．11月（死者の月）3日（第1日曜日）小教区追悼の日。従来通り色紙或いは紙に死者の名前を書いて奉納、一ヶ月間祭壇脇の箱に安置する。

《審議事項》

1．朗読のあり方：ミサの第1・第2朗読は、地区などから選出した朗読者でグループを作り，典礼にふさわしい朗読を目指す。朗読当番表を作成、流儀の統一、意見交換しながら充実させる。朗読希望者を募集する。

2．主日ミサ参加人数の把握：献金の間にカウンターを使って、参加人数を数えて記録する。土曜夜ミサ分は神父様が記録（小教区委員会で実施）。

3．諸聖人の日　11月1日（金）ミサ　9：30、
　死者の日　　2日（土）ミサ　19：00
　（信徒の希望によって調整する？）聖歌〔入祭、答唱、閉祭〕

4．クリスマスの典礼について
　・待降節の準備を工夫する（終末と再臨を待つ）クリスマスの輪は例年どおり。
　・馬小屋は降誕祭直前に飾る。
　・降誕祭ミサ：24日（火曜日）19：30　従来のパンフレットを使用する。
　　フルート演奏は頼まない。導入部の仔細は、次回までに検討する。

5．その他
　・葬儀のオルガン演奏を確保するために伴奏ＣＤを作る。
　・ミサ依頼者の名前にフリガナをつけてもらう。（封筒、週報ともに）
　・聖体拝領前に未洗者は、拝領出来ないこと。祝福を受けることができる旨
　　アナウンス文言を加えて司会マニュアルを改訂。
　・結婚式予定　10月19日(土)11：00（松山広明さん）
　　11月10日(日）結婚式ミサ11：30（宗友和さん、小林夏美さん）

上記にも書かれた通り、各地区から3名(出来ればそれ以上)、「聖書朗読グループ」(練習等を行うこともある)に属する人を選んで下さい。報告は神父、あるいは典礼委員長矢田さんまでお願いします。

次回委員会予定：11月17日（第3日曜日）ミサ10分後　信徒会館

平和の集い　８月１１日のメインスピーチである広島教区・後藤神父の講話(その概要)を掲載します。なお、長文なので断定調、体言止めを多く使って、文章がなめらかでないことをお許しください。

国是と信仰　　後藤正史神父

私は、広島に２９年住んでいる。広島という街は、原爆が投下された被爆地で、人類最悪の町として知られている。通常、広島と言えば被害ばかりが強調されるが、広島の前史として、軍事都市だったことを忘れてはいけない。広島城が軍隊の中心。広島は多くのデルタ地帯を含む７本の川が流れるところ。ここに昭和１３年の地図があるが、ここでピンクで塗られている部分が全部、軍事施設。広島市の宇品港。ここは日本から太平洋、特に中国に、２００万人の兵士が、戦地に送られていった西日本最大の港である。被爆だけ知っていても、このように全体が判っていないと駄目である。

教皇ヨハネパウロ二世の平和アピール（１９８１年）の中において、教皇は次の言葉を５回も繰り返した。「過去を振り返ることは、未来に責任を負う。」

今日、核を忘れてはいけない都市として「ヒロシマ」と書かれ、一方「廣島」はかつての軍都であったことを表す。

ミサの中で大切な言葉は、「私の記念として行いなさい。」である。ここで、イエスはパンを取って、私の体とされた。（*編集者解説：*最後の晩餐は、弟子たちから見ても過去のものとなり、もちろん私たちから見たら過去のものだが、この「過去の事実」を忘れてはいけない。この過去の事実を思いつつ、未来に向かわなければいけない。）

麻生副総理は、カトリック信徒であるはずなのだが、ナチスの手口を真似するという。（*編集者解説：*なるほど彼も「過去」をよく見ていて大したものだが、困った過去の思い出し方もあるものだ（笑）。）

私（後藤神父は）2000 年８月 15 日、フィリピンのマニラで EAPI（東アジア司牧センター）の会合に出席していた。その日は、聖母被昇天の日であったが、多くの司教が「独立万歳」と唱えた。アジアの人口は１０億人を日本人が支配した。フィリピンに次のような言い方がある。「スペインは２００年、支配したが、彼らは信仰を与えた。アメリカは５０年支配したが、彼らは教育を残した。日本は数年支配したが、彼らは虐殺をした。」ベトナムでは、日本は米を取ってゆき、２００万人が餓死した。

3.11 の原発事故という惨事から、原発再稼働が許されないはずだ。しかし、それに逆らわないのは、お上に逆らえないこと。イエスは、怒るなとは言ってない。義憤と私憤がある。、お上、世間の風に流されてはいけない。何をしなければいけないのか、考えるべきである・

み旨(神のはからい)と自旨(ジムネ)がある。お上と世間の力に流されるのが自旨である。

ここで、カトリック中央協議会から発行の冊子「教会の社会教説要項」を紹介したい。人間の連帯が重要。ただ一人ではできない。そして社会的な土台がしっかりしていれば、信仰は波が来ても揺るがない。傷つくこともあるが、これこそ殉教である。

今回、取り上げたいテーマは、特に次のことである。

現在、第２次安部内閣であるが、かつての第１次安部内閣は短かったが、法律の改悪を行い、防衛庁を防衛省に昇格させた。現在、安部政権は、どこを目指すしているか　２０条の改訂など、色々ある。

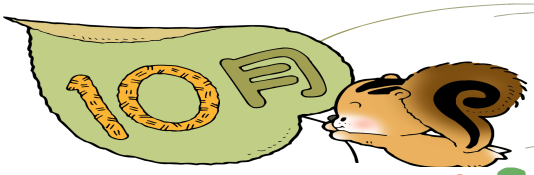
（体制との葛藤は）カトリック教会への迫害の問題でも見られる。（*編集者解説*：「国是」として、禁教が行われた。それに信仰を以って、対抗しなければいけない。）

「なぜ教会は社会問題にかかわるのか」（中央協議会発行）を奨めたい。現実を見つめ、手を繋いでゆく。いったい私たちは、具体的に何をすべきか。よく見た上で判断するべきだ。実際の流れをよく見て。

皆さんの子供も見ているマンガ、これを馬鹿にしてはいけない：アンパンマンはアニメとして１９７３年に始まり、犠牲と連帯の考え方が強く示されている。奇しくもその同じ年、ハダシのゲンが発表され始めた。

アンパンマンの作者のやなせたかしは聖公会の信徒である。「本当の正義が、かっこいい。」しかし「そのために自分も傷つく。痛い目に遭うことなく、正義はない。」（*編集者解説*：アンパンマンは自らが食べられ、他に満足を与える。）　やなせたかしの語ることは福音に近い。一方、ハダシのゲンの作者は自ら被曝　去年７３年で死去。彼は、原爆という地獄を見た。

日本国憲法を是非、通して読んで欲しい。２０条、９６条、９条の役割を認識して欲しい。じっくり腰を据え、現実的にどう判断し、何を望むかを、考えて欲しい。



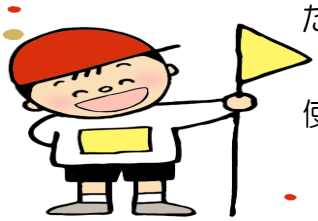
教会学校のページ

9月22日

今日のルカによる福音を、みんなで読みました。

金持ちのしたことをどう思ったか、管理人のしたことをどう思ったかを聞きました。

神さまは困っている人のために、じょうずにお金を使うならば、喜んでくださいます。



10月のおしらせ

★特別寄付★

折尾地区の兼元様より、教会に寄付がありました。ありがとうございました。

★北九州信徒教レクリエーション大会★

日　時：１０月１４日(月)　体育の日
　　９時３０分～１５時
場　所：新田原グランド

今年度より、多くの方が気軽に参加できるように、内容が大きく変更になりました。

午前中は、グランドゴルフ(一般向)、グリーンソフト(子ども向)を行います。

午後は、各教会との交流を深め、親睦をはかるように、バザーを行います。出展は教会毎に参加グループを募って行います。グランドゴルフ・グリーンソフト・バザーの参加希望者は、聖堂の後ろの申込用紙に名前を書いてください。

★教会聖堂のワックス掛け★

日　時：１０月６日(日)　ミサ後

今年から夏の暑い時期を避け、１０月に行うようになりました。当日は、作業しやすい服装でおいでください。

★大人の日曜学校★

日　時：１０月２０日(日)　ミサ後
場　所：水巻教会　聖堂

今回も、マヘル神父の指導で大人の日曜学校が行われます。内容等、詳しいことは、日曜日のお知らせをご覧ください。

人-ひと

【ご結婚】おめでとう
◇１０月１９日(土)
　　松山　広明さん
　　尾上　京子さん
お二人のためにお祈りしましょう。

折尾地区

西山寿美枝さんの短歌

カレンダーの一日を残し無造作に
　はぎし中にもカンナの燃ゆる

菓子やればすり寄りて来る猫子ちゃん
　秋陽の中にしばしじゃれ合う

銀杏と紅葉のまじる境内は
　自然の恵あふれ息のむ

黄の落葉絨毯のごと散りしける
　自然の恵みに言葉うしなう

明けやらぬくぼみに落ちし秋雨の
　一滴ずつが光あつむる

雨上がり濡れし舗道に貼りつきし
　落葉は赤きSの字を置く

ど忘れに大きな活字の辞典を置き
　過去の追憶秋風のふき